

2015 年 3 月期事業報告書(概要)

2014 年 4 月 1 日から 2015 年 3 月 31 日まで

1. 顕彰事業

(1)2014 年度(第 23 回)大川賞

- 大川賞審査委員会 2014 年 10 月 20 日(月)開催
- 受賞者

池内 克史

(東京大学 大学院 情報学環 教授)

オリヴィエ フォージェラ (INRIA 国立情報学自動制御研究所(フランス))

ソフィア・アンティボリス・メディテラネ数理神経科学研究室長

(2)2014 年度(第 23 回)大川出版賞

- 大川出版賞審査委員会(1) 2014 年 7 月 25 日(金)開催
- 大川出版賞審査委員会(2) 2014 年 9 月 24 日(水)開催
- 受賞者

『デジタル移動通信技術のすべて』

九州大学 名誉教授 赤岩 芳彦著・コロナ社刊

『変わる遺伝子医療 私のゲノムを知るとき』

東京大学 医科学研究所 教授 古川 洋一著・ポプラ社刊

2. 大川賞・大川出版賞・研究助成贈呈式

2015年3月、大川賞・大川出版賞と国内研究助成、中国・韓国研究助成の贈呈式を併せて行った。なお、これを記念しての講演会を同時開催した。

日時:2015年3月4日(水)15:00~18:30

15:00~16:00 記念講演会

「世界の潮流と日本の進路」

一般財団法人日本総合研究所 理事長

多摩大学 学長

寺島 実郎

16:00~17:45 贈呈式

(ハープ奏者 摩寿意 英子)

17:45~18:30 懇親会

場所:ANA インターコンチネンタルホテル東京 東京都港区赤坂 1-12-33

3. 2014年度大川賞受賞記念シンポジウムの共催

日 時: 2015年3月5日(木)9:00~16:00

場 所: 東京大学 本郷キャンパス 伊藤謝恩ホール

主 催: 東京大学 大学院 情報学環

東京大学 生産技術研究所

共 催: 公益財団法人 大川情報通信基金

マイクロソフト

東京大学 生産技術研究所・次世代モビリティ研究センター

内 容:

コンピュータビジョン最新研究動向

「ヒトの視覚的注意からの計測と学習」

佐藤 洋一博士(東京大学 生産技術研究所 副所長・教授)

「ビッグビジュアルデータの中の小さな世界」

西野 恒 博士(ドレクセル大学 コンピュータ科学科 副学科長・准教授)

「イメージングの未来」

シリイ K. ナイヤー博士(コロンビア大学 計算機科学科 チャン記念教授)

「画像検索から画像理解まで:産業的観点から」

ハリー シャム博士(マイクロソフト 上級副社長)

大川賞紹介

「大川財団と大川賞の紹介」

坂内 正夫(大川賞審査委員長)

「フォージェラ博士、池内博士の研究のインパクト」

金出 武雄(カーネギーメロン大学 ワイタカー記念全学教授)

大川賞受賞記念講演

「コンピュータビジョンと計算論的神経科学:数学的観点から」

オリヴィエ フォージェラ博士

(INRIA ソフィア・アンティポリス・メディテラネ 数理神経科学研究室長)

「Shape-from-shading から e-Heritage まで」

池内 克史博士(東京大学 大学院 情報学環 教授)

4. 研究助成事業

- 研究助成審査委員会(1) 2014年7月30日(水)開催
- 研究助成審査委員会(2) 2014年10月4日(土)開催
- 研究助成審査委員会(3) 2014年10月11日(土)開催

米国研究助成贈呈式

日時:2014年12月15日(月)18:30~22:00

場所:ホテルニッコー サンフランシスコ

中国・韓国研究助成歓迎レセプション

日時:2015年3月3日(火)

場所:ANA インターコンチネンタルホテル東京

国内・中韓研究助成贈呈式:(前記のとおり)

その他の協賛活動等

「2014年度情報通信月間に対する協賛」

2014 年度国内研究助成対象者

助成金：1 件あたり 100 万円

No.	氏 名	大学名	学部	役 職	研究テーマ	分野
1	片山 郁文	横浜国立大学	工学研究院	准教授	フェムト秒レーザーを用いた超広帯域周波数標準技術開発	基礎
2	大平 昌敬	埼玉大学	大学院 理工学研究科	准教授	次世代ホワイトスペース無線通信向け超小型・高選択性バンドパスフィルタの研究	通信インターネット
3	須賀 良介	青山学院大学	理工学部	助教	メタマテリアル電波吸収体の設計手法の開発	通信インターネット
4	村上 隆夫	産業技術総合研究所	セキュアシステム研究部門	研究員	混雑情報の秘匿検索に関する研究	通信インターネット
5	内山 彰	大阪大学	大学院 情報科学研究科	助教	スマートフォンを用いた電車混雑状況の推定	コンピュータシステム
6	大野 暢亮	兵庫県立大学	大学院 シミュレーション学研究科	教授	In-Situ 可視化の効率化に関する研究	コンピュータシステム
7	上出 哲広	帝京大学	理工学部	准教授	矛盾許容時間論理とその応用	人工知能
8	本多 克宏	大阪府立大学	大学院 工学研究科	教授	顔画像の k 匿名化によるプライバシー保護行動追跡	人工知能
9	鶴木 祐史	北陸先端科学技術大学院大学	情報科学研究科	准教授	音声伝送指標を利用した音声プライバシー保護の検討	応用 A
10	田原 樹	関西大学	システム理工学部	助教	瞬時多波長ホログラフィック計測システムの開発とマルチカラー 3 次元画像センシング応用	応用 A

11	福重 真一	大阪大学	大学院 工学研究科	准教授	編集可能な現実空間を生み出す新しい拡張現実システムの開発	応用A
12	米谷 竜	東京大学	生産技術研究所	助教	ディスプレイを光源として用いた視線計測技術に関する研究	応用A
13	内山 良一	熊本大学	大学院 生命科学研究部	准教授	未破裂脳動脈瘤検出のためのコンピュータ支援診断システムの高度化	応用B
14	黒田 俊一	名古屋大学	大学院 生命農学研究科	教授	匂いのデジタル信号化にむけた嗅覚細胞アレイセンサーの開発	応用B
15	後藤 英昭	東北大学	サイバーサイエンスセンター	准教授	視覚障害者向けのシーン文字読み取り支援デバイスの開発	応用B
16	坂本 麻衣子	佐賀大学	医学部	助教	軽度認知症早期発見のためのスクリーニングアルゴリズムの構築とタブレット版神経心理学テストの開発	応用B
17	杉森 絵里子	早稲田大学	高等研究所	助教	仮想世界における自己の分身「アバター」にアイデンティティを投影するメカニズム	応用B
18	滝本 隆	北九州工業高等専門学校	機械工学科	准教授	複数の小型自律飛行ロボットによる遠隔監視システムの開発	応用B
19	綱島 均	日本大学	生産工学部	教授	自閉症スペクトラム (ASD) の治療を目的とした超小型ニューロフィードバックシステムの開発	応用B
20	箴島 専	大阪大学	大学院 法学研究科	教授	公的主体の保有するビッグデータの利用促進のための法的検討と経済分析に関する調査研究	人文・社会
21	竹中 治堅	政策研究大学院大学	政策研究科	教授	インターネットなどの情報通信技術の発達が日本の政治・行政に及ぼす影響	人文・社会
22	濱中 新吾	山形大学	地域教育文化学部	准教授	アラブの春におけるソーシャル・メディアの政治的役割：政治情報学の視座から	人文・社会
23	廣松 毅	情報セキュリティ大学院大学	情報セキュリティ研究科	教授	ソーシャルメディアがモバイル通信事業に与える社会経済的な影響に関する研究	人文・社会

2014年度米国研究助成対象者

助成金：1件あたり1万ドル

大学名	学科	役職	氏名	研究テーマ
カリフォルニア大学 バークレイ校	Department of Electrical Engineering and Computer Sciences	Assistant Professor	Michael Lustig	Rapid and Robust Compressive Pediatric MRI
		Assistant Professor	Benjamin Recht	A Convex Framework for Large-Scale Data Analysis
スタンフォード大学	Department of Electrical Engineering	Associate Professor	Eric Pop	Tunable Thermal and Thermoelectric Metamaterials
カリフォルニア大学 ロサンゼルス校	Computer Science Department	Assistant Professor	Tyson Condie	Towards a Big Data Application Server Stack
南カリフォルニア大学	Computer Science Department	Assistant Professor	Jernej Barbič	Fast Simulation of Geometrically Complex Multibody Systems in Contact and Self-Contact
カリフォルニア工科大学	Department of Computing and Mathematical Sciences	Assistant Professor	Katrina Ligett	Rigorous Foundations for the Elicitation of Sensitive Data
カーネギーメロン大学	Robotics Institute	Assistant Professor	Yong-Lae Park	Bio-Inspired Soft Robotics with Novel Sensing and Actuation Mechanisms

2014年度中韓研究助成対象者

助成金:1件あたり100万円

大学名	所属	役職	氏名	研究テーマ
北京大学	School of Electronic Engineering and Computer Science	Professor	Yizhou Wang 王亦洲	Computational Theories and Models of Task-Driven Visual Scheduling
清華大学	Department of Computer Science and Technology	Professor	Juanzi Li 李涓子	Cross Lingual Knowledge Base Construction
復旦大学	School of Information Science and Technology	Associate Professor	Guomin Yang 楊国敏	Optimal Design of Antenna Arrays for the Wireless Power Transmission System
上海交通大学	School of Electronics, Information and Electrical Engineering	Associate Professor	Min Tang 唐旻	Multi-Physics Characterization of 3D System in Package
ソウル国立大学	School of Electrical and Computer Engineering	Professor	Jong-Ho Lee 李宗昊	Scalable Neuromorphic Devices with Full Synaptic Functionalities
高麗大学	College of Informatics	Professor	Sungdeok Cha 車聖徳	Honeypot CAPTCHA: Changing the Rules of CAPTCHA Game
延世大学	Department of Computer Science	Assistant Professor	Kyoungwoo Lee 李耕雨	Fusion Sensing Framework for Emerging Internet of Things Era

5. 関西文化学術研究都市における大川センターについて

- SCSK グループの行う社会貢献活動である CAMP (Children's Art Museum and Park) の開催
- 利用を希望する大学、教育・研究機関や地域の団体等への無償開放

6. 広報活動

- (1) 研究助成の成果概要の公開
- (2) 年次報告書の発行
- (3) インターネット・ホームページの充実
- (4) テレビ・新聞・雑誌等へのパブリシティの強化

7. 庶務に関する事項

- (1) 理事会の開催・・・年4回開催(書面決議を含む)
- (2) 評議員会の開催
- (3) 役員・評議員・委員の改選

正味財産増減計算書

2014年4月1日から2015年3月31日まで

(単位:円)

科 目	2015年3月期
I 一般正味財産増減の部	
1. 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	122,512,833
② 雑収益	285,650
経常収益計	122,798,483
(2) 経常費用	
① 事業費	130,001,779
② 管理費	27,828,306
経常費用計	157,830,085
当期経常増減額	35,031,602
2. 経常外増減の部	
経常外収益	
① 特定資産受贈益	13,918,056
経常外収益計	13,918,056
当期経常外増減額	13,918,056
当期一般正味財産増減額	21,113,546
一般正味財産期首残高	463,856,071
一般正味財産期末残高	442,742,525
II 指定正味財産増減の部	
一般正味財産への振替額	13,918,056
当期指定正味財産増減額	13,918,056
指定正味財産期首残高	4,866,581,674
指定正味財産期末残高	4,852,663,618
III 正味財産期末残高	5,295,406,143